

侵入防止柵の設置部を直観パイプで補強することで、イノシシのくぐり抜けを防止できる

・金網等の侵入防止柵の接地部分にビニールハウス用資材の直管パイプをつなげて地面に這わせるように金網と一体化させると、柵の接地部分の強度が増し、イノシシのくぐり抜けを防止できます。

イノシシによる柵の破壊 大型のオスのニホンイノシシが鼻や頭で物を押し上げたり、押す力は最大で70kgにも達するため、接地部を補強していないワイヤーメッシュ柵は押し開けられることがあります(右上写真)。



イノシシによるワイヤーメッシュ柵のくぐり抜けの痕跡

接地部を補強する 直管パイプ同士を連結し、ワイヤーメッシュの外側の接地部に取り付けます。取り付けには結束バンドを20-25cm間隔で使用し、パイプと支柱でワイヤーメッシュを挟むように、しっかり密着させると強度が増します(右下写真)。



柵の接地部を補強することでくぐり抜けを防止できます。パイプと柵を密着させるために、金網を支柱とパイプで挟み、最下部を結束バンドで取り付けます。

強度試験 補強部分へ内側外側のいずれの方向から70kgの力をかけても、ワイヤーメッシュが破損することはありませんでした。

導入効果 イノシシの侵入がみられた試験地において、2年間、本技術を導入したところ、侵入は一度もありませんでした。

使用資材 1mあたりの資材費は220円程度です。

- ・直管パイプは太さ22mm、長さ5.5mで900～1,000円/本。差し込み用に片側を絞ってあるパイプが簡単に設置できる。両端プレーンの直管パイプであれば、ジョイントが必要。
- ・結束バンド(インシュロック、耐候性黒色タイプ)は長さ200mm幅4.8mmで100本入りが300～400円。

設置時間 1mあたり1分～1分30秒程度です。

☎ 詳しい情報を知りたい、という方はお気軽にご連絡ください。

(国研)農研機構 連携広報部 広報課

TEL: 029-838-8988 Email: www@naro.affrc.go.jp